

# 事業評価調書

## ◎基本情報

年度	令和4年	会計コード	10	一般	事業コード	35453
事業名	団地関連費					
評価担当課	所属名	都)市街地整備 総務課				
	課長名	木下	担当者名	杉本	電話番号	011-211-2582
施策名	主	-				
	副					
アクションプラン	<input type="radio"/> 対象	<input checked="" type="radio"/> 対象外	戦略ビジョン	<input type="radio"/> 対象	<input checked="" type="radio"/> 対象外	
事業の性質	<input checked="" type="radio"/> 経常経費	<input type="radio"/> 臨時的経費				
	<input type="radio"/> 内部管理	<input type="radio"/> 法定経費	<input type="radio"/> 指定管理			
事業内容	実施形態	<input type="radio"/> 直営	<input checked="" type="radio"/> 一部委託	<input type="radio"/> 全部委託	<input type="radio"/> 補助助成	<input type="radio"/> その他
	目的	短期	未分譲地(事業用定期借地含む)の分譲 所管財産(土地・工作物)の維持管理(除草・補修業務等)			
		長期	市で造成し、現在都市局市街地整備部総務課が管理している団地内未分譲地(事業用定期借地含む)の全地分譲			
	取組内容	篠路地区住宅団地、ハイテクヒル真栄団地及び新川地区工業団地における未分譲地の分譲に向け、事業用定期借地権者と適宜協議を行うとともに、分譲に係る事務(測量、不動産鑑定)を行う。 篠路地区住宅団地、もみじ台住宅団地、大谷地流通業務団地及び札幌アートヴィレッジにおいて所管している土地等の維持管理として、除草や補修業務等を行う。				
実施結果	分譲については、令和4年度においては、3区画(約658,500千円)の分譲及び1区画の土地交換(交換差金:3,520,000千円)を行った。 また、団地の維持管理業務としては、定期的な現地調査を実施し、除草業務の発注等、適正な管理を行うことが出来た。					
事業実施における工夫点	団地内において所管している土地の維持管理については、定期的な現地調査により、状況の変化を確認している。分譲については、適宜、借地権者と対面による折衝を行っている。その際、近隣の地価公示価格から算出した分譲予定価格や賃料との比較資料を提示し、早期購入を勧奨している。					
対象者	事業用定期借地権者、団地入居者	開始	0年度	終了	0年度	
関連法令・条例・要綱等						
他都市の状況	他都市においても、本市と同様の分譲を行っている。					

## ◎事業費

(単位:千円)

	令和3年度決算	令和4年度予算	令和4年度決算	令和5年度予算	
事業費	24,207	19,866	8,712	11,707	
うち特定財源	0	0	0	0	
人工	2.0	2.0	1.9	1.7	
人件費	14,400	14,400	13,680	0	
計(事業費+人件費)	38,607	34,266	22,392	11,707	
事業費の内訳	令和4年度決算	①不動産鑑定317千円 ②除草・修繕・補修等1,419千円 ③測量2,428千円 ④緊急整備工事請負費0円 ⑤その他維持管理業務費4,481千円 ⑥事務費67千円 合計8,712千円			
	令和5年度予算	①不動産鑑定2,000千円 ②除草・修繕・補修4,500千円 ③測量1,500千円 ④緊急整備工事請負費2,000千円 ⑤その他維持管理業務費1,000千円 ⑥事務費707千円 合計11,707千円			

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	管理区画数(分譲対象地)			
	令和3年度実績	令和4年度予定	令和4年度実績	令和5年度予定	
	11	7	7	5	
活動指標2	指標名				
	令和3年度実績	令和4年度予定	令和4年度実績	令和5年度予定	
成果指標1	指標名	分譲区画数			
	令和3年度実績	令和4年度目標	令和4年度実績	令和5年度目標	
	6	4	4	2	
成果指標2	指標名				
	令和3年度実績	令和4年度目標	令和4年度実績	令和5年度目標	
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	全ての団地について適正な維持管理を行ったほか、分譲についても、3区画(約658,500千円)の分譲及び1区画の土地交換(交換差金3,520,000千円)を行った。			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	既に造成済の団地についての事業であり、事業規模は適正。			
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	適正な維持管理と分譲促進が図られており、現在の手法を継続していく。			
対象者の満足度 (対象者のニーズに答えているか)	A	団地の維持管理については、対象者のニーズに応えられている。 分譲内容については、相手方の意向を踏まえつつ、関係規定に基づき契約を行っている。			
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象外		市民参加結果への対応		<input type="checkbox"/> 回答 <input type="checkbox"/> 反映
今後の改善点	適切な公有財産の管理に向けて、関係部局と更なる連携を図る必要がある。				
前回の評価	<input checked="" type="radio"/> A <input type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input type="radio"/> 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	なし		見直し効果額(前年度)	8,160千円	
今回の評価	<input checked="" type="radio"/> A <input type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input type="radio"/> 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	分譲区画数について、目標件数を達成することができた。なお、団地の維持管理については、適正な管理を実施できたと考えている。				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input type="radio"/> 改善 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 休止・廃止 管理している土地の分譲に向け、今後も定期借地権者への積極的な折衝等を行う必要がある。			
	予算	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> その他 団地の分譲が進み、分譲予定区画数が減少傾向にある一方で、使用承認終了に伴い、維持管理を要する区画が増えたことを考慮し、実態に即した予算規模を確保していく。		見直し効果額	0千円